

都市再生整備計画 事後評価シート  
取手駅周辺地区

平成28年8月

茨城県取手市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	取手市	地区名	取手駅周辺地区		面積	約12.0ha				
交付期間	平成24年度～平成27年度		事後評価実施時期	平成28年度	交付対象事業費	3,324百万円	国費率	0.381					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 自転車駐車場整備事業、多目的広場公園整備事業、歩行者デッキ整備事業、ウェルネスプラザ整備事業、東西自由通路整備事業										
		提案事業	ウェルネスプラザ整備事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	東西自由通路整備事業	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		提案事業		鉄道事業者との協議に不測の時間を要したことによる事業の削除			目標を定量化する指標について、影響があるため、目標値を変更する。						
	新たに追加した事業	基幹事業											
		提案事業											
交付期間の変更	当初	平成24年度～平成28年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	なし									
変更	平成24年度～平成27年度												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
							モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	駅東西市街地の往来者数	人	6,904	H22	7,421	H27		7,522	○	あり なし	平成27年10月1日に開館した取手ウェルネスプラザ及び取手ウェルネスパークを訪れる利用者も多く、また、平成25年度末に供用開始した歩行者デッキ、自転車駐車場の利用者も多く、駅周辺地区を訪れる市民などの来街者が増加したことにより、数値目標の達成が図られた。	-
	指標2	駅前の魅力度	%	8.9	H22	20	H27		18.0	△	あり なし	都市再生整備計画において整備した、各事業の相乗効果により、駅前の魅力度は従前値8.9%から評価値18%となり2倍以上の評価値となったが、目標値は達成しなかった。	平成29年4月
	指標3	駅周辺のバリアフリー化評価度	%	23.3	H22	30	H27		19.7	×	あり なし	歩行者デッキ整備により、取手駅西口ペDESTリアンデッキから都市計画道路3・4・8号まで歩行環境のバリアフリー化が図られたが、取手駅西口周辺地区全体のバリアフリー化の進捗状況の影響により、目標値に達しなかった。	平成29年4月
指標4	駅前の駐輪場の利便性の満足度	%	12.2	H22	20	H27		16.7	△	あり なし	歩行者デッキと接続した自転車駐車場整備したことから、取手駅までのアクセスが向上し、自転車駐車場の利用状況は100%に近い利用率である。また、利用者アンケートを実施したところ、満足度の高い回答が得られた。しかしながら、従前値と比べ評価値は向上したが、目標値は達成しなかった。	平成29年4月	

	指標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
3) その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	その他の 数値指標1	歩行者デッキ整備効果にお ける歩行者交通量	人	2,414	H25				3,639			平成25年度末に完成した歩行者デッキにより、取手駅西口ベストリアンデッキから都市計画道路3・4・8号まで歩行環境のバリアフリー化や歩車分離が図られ安全な歩行環境が創出され、都市計画道路3・4・37号及び歩行者デッキの歩行者による断面交通量が増加した。 また、取手ウェルネスプラザ及び取手ウェルネスパークが整備されたことから、利用者による交通量増加も図られた。	—
	その他の 数値指標2	自転車駐車場整備効果にお ける放置自転車撤去台 数	台	626	H23				79			平成25年度末に完成した自転車駐車場は、駅直近の場所に整備され、取手駅西口ベストリアンデッキから延伸した歩行者デッキと接続したことにより駅までのアクセスが向上し、自転車で訪れる市民の利便性が向上した。 また、自転車駐車場は機械式と自走式が併設され、機械式においては、収納時間の短縮や盗難防止が図られたことから、取手駅周辺地区の放置自転車の台数が減り、歩行環境の改善も図られた。	—
4) 定性的な効果 発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年10月1日に開館した取手ウェルネスプラザでは、多目的ホール、講座室、調理室、軽運動室、キッズプレイルーム、保健センターなど、市民交流支援機能、子育て支援機能、健康づくり支援機能が整備され、市内外から多世代の人々が訪れていることから、取手駅周辺地区における往来者数の増加が図られ、中心市街地の活性化に寄与している。</li> <li>取手ウェルネスパークは取手ウェルネスプラザの隣接に整備され、また、駅直近の立地から日常的に親子で賑わい、新たな交流の場や憩いの場として活用されている。</li> <li>歩行者デッキについては、取手駅西口改札口から都市計画道路3・4・8号までフラットに移動が可能となり、移動時間の短縮が図られた。また、歩車分離されたことにより歩行回遊環境の向上が図られた。</li> <li>自転車駐車場については、機械式と自走式が併設され、機械式では収納時間の短縮や盗難防止が図られた。また、自転車駐車場と歩行者デッキが上空で接続されていることから、駅までの移動時間が短縮された。</li> </ul>												
5) 実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング		—				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—		
	住民参加 プロセス		—				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—		
	持続的なまちづくり 体制の構築		—				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—		

## 様式2-2 地区の概要

取手駅周辺地区（茨城県取手市）都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
「市民の健康を増進し、活力を創出する中心市街地 — ウェルネス・タウン取手の創造」 ・まち全体の健康・医療・福祉施策と連携し、そのハブ機能となる中心市街地の形成を図ることにより、交流人口の拡大を図る。 ・公共歩行空間のユニバーサルデザイン化を推進し、歩行者回遊機能の向上を図る。 ・各種交通機関の交通結節機能を向上させ、利便性向上を図る。	駅東西市街地の往来者数	単位：人	6,904	H22	7,421	H27	7,522	H27
	駅前の魅力度	単位：%	8.9	H22	20	H27	18.0	H27
	駅周辺のバリアフリー化評価度	単位：%	23.3	H22	30	H27	19.7	H27
	駅前の駐輪場の利便性の満足度	単位：%	12.2	H22	20	H27	16.7	H27
	歩行者デッキ整備効果における歩行者交通量	単位：人	2,414	H25	—	—	3,639	H27
	自転車駐車場整備効果における放置自転車撤去台数	単位：台	626	H23	—	—	79	H27

**■基幹事業(二次都市施設)**  
ウェルネスプラザ整備事業  
多目的ホール、交流スペース(講座室、健康キッチン)

**■基幹事業(地域生活基盤施設)**  
自転車駐車場整備事業

**■基幹事業(地域生活基盤施設)**  
歩行者デッキ整備事業

**□基幹事業(地域創成支援事業)**  
ウェルネスプラザ整備事業  
子育て支援施設(プレイルーム)、健康トレーニングジム、保健センター

**○関連事業**  
取手駅北土地区画整理事業

**■基幹事業(地域生活基盤施設)**  
多目的広場公園整備事業

**凡例**

- 基幹事業
- 基幹事業
- 関連事業

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民交流支援機能、健康づくり支援機能、子育て支援機能のそれぞれの機能を持つ取手ウェルネスプラザと多目的広場公園(取手ウェルネスパーク)が整備され、まち全体の健康・医療・福祉施策と連携した取り組みが始まり、中心市街地の求心力は向上した。また、歩行者デッキの整備により駅周辺のバリアフリー化と歩行者の回遊環境が向上した。さらに、自転車駐車場の整備により、中心市街地への自転車によるアクセス性が向上し、歩行者デッキとの接続と相まって鉄道利用者や来街者の利便性も向上した。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第六次取手市総合計画、取手市都市計画マスタープランと連携した取手駅西口周辺地区の土地利用計画を進め、魅力ある中心市街地と利便性の高い市街地の形成を図る。</li> <li>取手ウェルネスプラザを中心としてまち全体の医療・福祉施策と連携し、ウェルネスタウン・取手の創造に取り組んでいく。</li> <li>取手駅北土地区画整理事業により、取手駅西口直近にある街区及び取手駅西口交通広場などの基盤整備に合わせ、土地利用計画の具現化を図る。</li> <li>取手駅周辺地区における交通結節機能としての利便性の向上を図り、公共交通ネットワークの更なる拡充を推進し、駅周辺地区を訪れる来街者の増加を図る。</li> </ul>